

産業能率大学 経営学部

商品企画のプラン演習	履修年次	3	
	単位	2	
田中 彰夫、豊田 貞光	配当期	前	
	授業方法	演習/対面	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>本授業の前半では様々な課題に対してグループで作業をして商品企画の要点を理解し、後半では日用雑貨品を題材に商品企画を考える。商品企画は、単なるアイデアの思いつきでもなければ、アイデアをひねって企画を練れば良い訳でもない。商品企画を効果的に行うためには、基礎をきちんと学び、商品企画をプロセスに分けて段階的に実施する必要がある。前述の通り、後期の演習科目「商品企画の実践演習」では実際の企業から提示される課題を解決することから、その前段階として作業を通じて、必要な業界動向や商品知識などを身につけていく。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業界や企業に関する情報収集方法を身につけることができる。</li> <li>・商品企画に関する理論の応用力を身につけることができる。</li> <li>・グループワークを通じて、他人の意見を聴き自分の意見を述べることができる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
授業への参加状況、授業外学習・個人課題・グループワークの結果を総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	商品企画に関するポイントの理解と実践	8	日用雑貨品の商品企画②(アイデアの創出)
2	アイデアの発想法 1 オズボーンのチェックリスト、不の解消	9	日用雑貨品の商品企画 1(アイデアの深掘り)
3	アイデアの発想法 15W1H 思考によるアイデアの発想	10	日用雑貨品の商品企画 1(コンセプトシートの作成)
4	アイデアの発想法 15W1H 思考による既存商品への当てはめ	11	日用雑貨品の商品企画 1(補足資料の作成)
5	失敗事例の研究 1 ロカティオの失敗の考察	12	商品企画プランの発表(前半チーム)
6	失敗事例の研究 1 グループワークの振り返りと解説	13	商品企画プランの発表(後半チーム)
7	日用雑貨品の商品企画①(問題提起)	14	情報機器業界の理解